

磐清水体育館市から回答届く

一関市から7月5日付けで磐清水体育館に係る回答がありました。回答の内容を抜粋すると「早期の耐震補強工事の実施に向けて検討を進めます。」とのことでした。

磐清水自治協議会 気にかける地域づくり学習会

磐清水自治協議会では、6月16日(金)、23日(金)30日(金)の3日間、濁沼、寺沢、仏坂の各地域において「気にかける地域づくり学習会」を行いました。

講師は、濁沼の防災士菊地正衛さん。地球の温暖化に伴い近年災害が激甚化している事、この地域では、少子高齢化が進んでいる事を話していただきました。

その後、各班ごとに現状を確認し合いました。

高齢化世帯が増えている事、一人暮らしが多いこと、昔のように行ったり来たりしなくなっている事等を確認し合いました。

そして、誰が誰を助けに行けばいいのか話し合いましたが、若者が少なく、若者は昼は不在であり、助けてほしい高齢者がたくさんいて、気持ちがあっても現実的には、隣の家を見に行くので精一杯なことなどが出されました。

地域の状況が分かって良かった。定期的に行っていく必要があるという話が多く聞かれました。

参加者は、濁沼15人、寺沢14人、仏坂20人でした。



磐清水自治協議会 若者意見交換会

磐清水自治協議会では、7月14日(金)午後6時30分から「地域づくりのための若者意見交換会」を行いました。

まずは、堅い話からではなく、ビアガーデンをしながら、近況を報告し合いました。

所長が奮闘し、小梨市民センターからピザ釜を借りてきてピザを焼き、炭を起こして焼き肉をしました。漬物やお米、ビールやラム肉などたくさんの差し入れがありました。

17人が参加し、毎月でもやってほしいというほど、大盛況でした。



連れ添って50年のいい夫婦

佐藤剛志(75)さん・ト子(76)さんご夫妻



寺沢の佐藤さんご夫婦は昭和46年11月22日(まさにいい夫婦の日!)にご結婚され、2021年に金婚式を迎えました。お子さんが2人、お孫さんが4人。

剛志さんは19歳の頃、技能五輪日本大会で優勝し、国際大会に出場しました。大工は、小学生の頃からの夢で、専門学校卒業後工務店で修行し、24歳の時、清水建築(磐清水から清水をいただいた)として、住み込みのお弟子さんを3人雇い、独立しました。その独立を支え、今まで苦楽を共にしてきたのが千厩出身の奥様のト子さんです。

喧嘩にはならず、「我慢してくれているんだろうな。」という剛志さんに、「そうね。」と微笑むト子さんでした。

濁沼自治会 健康教室を行う

濁沼自治会では、6月22日(木)に健康福祉部、女性部、長寿部合同で「健康教室」を行いました。21人の参加でした。

始めに、千厩病院のリハビリテーション技術科の主任理学療法士の菅原友紀さんから体と脳と一緒に鍛える足の運動を教えてくださいました。次いで、リハビリテーション技師の佐々かおりさんから家の中の危険な場所と対処の仕方を教えてくださいました。電気のコードなどは動線を避けて壁際に固定したり、マット類は取ったりしたほうが良いそうです。

最後に、東部健康推進室の伊東幸子保健係長から骨を丈夫にするために必要なことを話してもらいました。小魚や牛乳等のカルシウムを取り、運動することが大事だそうです。



寺沢自治会 迦陵頻伽の丘草刈り

寺沢自治会では、6月25日(日)午前6時から、迦陵頻伽の丘の草刈りを行いました。

5時半頃から始めていた人もあり、6時40分には、広場や東屋、トイレや遊歩道すべてをきれいに刈り終えることができました。総勢40人の参加でした。



寺沢長生会 農村公園草刈り

寺沢長生会では、6月25日(日)午前9時から、農村公園の草刈りを行いました。迦陵頻伽の丘に引き続きの草刈り作業でしたが、20人が集まり、10時半には、作業を終えました。「さすがに2か所続けての草刈りは疲れた。」と作業後しばらくみんな座り込んでいました。

